

## <G7 茨城水戸内務・安全担当大臣会合開催記念シンポジウム> 「量子コンピュータ時代を見据えた情報セキュリティ技術と 社会のレジリエンス」の開催について

G7 茨城水戸内務・安全担当大臣会合の開催を記念し、別添のとおり、茨城大学主催のシンポジウムが開催されます。

本シンポジウムでは、内務・安全担当大臣会合で議論が交わされてきたサイバーセキュリティをテーマに、茨城大学におけるサイバーセキュリティ分野の最先端の研究内容発信や議論が行われる予定です。

報道関係の皆さまにおかれましては、ご多忙とは存じますが、何卒ご取材賜りますよう、お願い申し上げます。

### <参考> シンポジウム概要

- 主 催：国立大学法人 茨城大学
- 開催日時：2023年11月6日(月)16:00~18:00
- 開催場所：水戸市民会館小ホール（水戸市泉町1丁目7番1号）
- プログラム：

〈基調講演〉「量子コンピュータ時代の暗号研究の現場から—今何が起きているのか」

茨城大学大学院理工学研究科（工学野）教授 米山 一樹

〈パネルトーク〉「情報セキュリティとリスクを捉える新たな視座—レジリエントな社会に向けて」

茨城大学大学院理工学研究科（工学野）教授 米山 一樹

茨城大学人文社会科学部 准教授 川島 佑介

【モデレータ】茨城大学副学長（情報・DX）・情報戦略機構長 羽瀨 裕真

### 内務・安全担当大臣会合とは？

公共安全を所管するG7各国の閣僚等（EUとインターポール含む。）による会合で、これまで、国際組織犯罪、国際テロ、**サイバーセキュリティ**、環境犯罪等の対策等について議論が交わされてきました。治安・安全、犯罪の高度化や国際的な安全への脅威を背景とした諸問題について話し合われる重要な会合です。

◀参加国・機関（過去の例）▶

フランス、米国、英国、ドイツ、日本、イタリア、カナダ、欧州連合（EU）、国際刑事警察機構（インターポール）

G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合推進協議会  
（茨城県営業戦略部G7大臣会合推進室内 担当：島田）  
電 話：029-301-2769（直通）  
F A X：029-301-2679  
E-Mail：g7-ibarakimito@pref.ibaraki.lg.jp

# 量子コンピュータ時代を見据えた 情報セキュリティ技術と社会のレジリエンス

主催：国立大学法人茨城大学

後援：G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合推進協議会／茨城県／水戸市

茨城大学では、2023年12月8日～10日に水戸市民会館において「2023年G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合」が開催されるのにあわせ、同会合の主要なテーマのひとつである「サイバーセキュリティ」に着目し、地域住民を対象とした学術シンポジウムを実施します。

本シンポジウムでは、量子コンピュータ時代を見据えた最新の情報セキュリティ・暗号研究の状況や、それらの方向性を踏まえた社会とリスクの関係性について、分野を超えた研究者同士の議論を展開します。それにより、新たな視座に立ったレジリエンスな地域社会の実現を展望します。

開催日時

2023年11月6日(月) 16:00～18:00

開催場所

水戸市民会館小ホール(水戸市泉町1丁目7番1号)

※後日、録画動画を配信予定。

基調講演

「量子コンピュータ時代の暗号研究の現場から—今何が起きているのか」

茨城大学大学院理工学研究科(工学野) 教授 米山 一樹

パネルトーク

「情報セキュリティとリスクを捉える新たな視座—レジリエントな社会に向けて」

茨城大学大学院理工学研究科(工学野) 教授 米山 一樹

茨城大学人文社会科学部 准教授 川島 佑介

〈モデレータ〉茨城大学副学長(情報・DX)・情報戦略機構長 羽瀨 裕真

登壇者



米山 一樹 (よねやま・かずき)

茨城大学大学院理工学研究科(工学野) 教授

1981年生まれ。博士(工学)。NTT情報流通プラットフォーム研究所・セキュアプラットフォーム研究所などを経て2015年に茨城大学着任。専門は情報セキュリティ、暗号理論。



川島 佑介 (かわしま・ゆうすけ)

茨城大学人文社会科学部 准教授

1983年生まれ。博士(法学)。行政学、比較行政論、中央地方関係論などを専門とする。共著書に『自助社会を終わらせる』(岩波書店, 2022) など。



羽瀨 裕真 (はぶち・ひろまさ)

茨城大学副学長(情報・DX)

情報戦略機構長・図書館長

博士(学術)。茨城大学大学院理工学研究科(工学野) 教授、専門は通信理論、情報通信工学。